

平成27年10月6日
高校教育課

福井県きぼう応援奨学金の奨学生募集について

1 制度目的

将来も福井に住んで、自分の明確な夢や希望を実現するために学習やスポーツに励む意欲のある生徒であり、かつ、経済的に困窮している生徒を支援するため、平成27年度に創設した給付型奨学金制度。(平成27年度は1年生に対し給付)

2 対象生徒

経済的には厳しくとも、学習やスポーツ等に頑張り、将来への夢に意欲を持って取り組む高校生として、以下のいずれの要件も満たす生徒

- (1) 中学生時代にスポーツ、勉強、生徒会活動、地域活動等で顕著な成績(※)を上げていること ※県レベル以上の大会での入賞等
- (2) 保護者等の市町村民税所得割額の合計が51,300円未満であること
- (3) 中学3年次の教科別評点値(9教科×5点=45点満点)が30点以上であること

3 給付人数

1学年 20名

4 給付額

月額 1万8千円 (年間21万6千円)

※3年間で64万8千円

5 選考方法

書類選考と面接により決定。

6 募集時期、選考時期

中学3年生に向けて11月に募集。選考を行い、1月頃内定。

福井県きぼう応援奨学金のご案内

(給付型：返還不要)

福井県教育庁高校教育課

福井県では、平成27年度に給付型の奨学金「福井県きぼう応援奨学金」(返還不要)を創設しました。この奨学金は、将来の福井を担う人材の育成を図ることを目的として設立された、返還の必要がない奨学金制度です。

自分の夢や希望を実現するために、学習やスポーツ・文化活動に積極的に取り組み、将来福井に住んで活躍したいという意欲に満ちた方たちを応援します。

1 福井県きぼう応援奨学金制度の概要

※制度の内容については、現行のものであり、28年度に変更となる可能性があります。

◎給付の対象となる方

平成28年4月に福井県内の高等学校等に進学し、以下の4つの要件に該当する方。

- ① 保護者の平成27年度市町村民税所得割額の合計が51,300円未満(年収めやす350万程度)の世帯
- ② 中学3年次の教科別評定値(9教科×5点=45点満点)が30点以上であること
- ③ 中学時代にスポーツ(県大会レベル以上での入賞など)や学習、生徒会活動、地域活動等で顕著な成績を上げていること
- ④ 自分の夢や希望を実現するために、学習やスポーツに励む意欲のある方

◎給付人数 20名

◎給付内容 給付額：毎月1万8千円(年間21万6千円、3年間合計64万8千円)

2 給付までの手続き

◎申込方法

※各学校および各市町教育委員会の推薦が必要となるため、希望する方は条件に該当するかどうかを、事前に在学する中学校へご相談ください。

奨学金に関する手続きは、すべて学校を通じて行います。申込みには下記の書類が必要となります。①と④の書類を準備し、学校が定める期限(平成27年11月上旬から11月下旬までの間)までに、在学する学校へご提出ください。

◎提出書類

- ① 保護者の平成27年度所得証明書等(申込する方が準備してください)
- ② 中学3年次の成績証明書(学校にて作成)
- ③ 学校長の推薦書(学校にて作成)
- ④ 将来の夢や目標、高校生活への抱負をテーマにした作文(申込する方が準備してください)

※ その他、申込書等の提出が必要となります。

◎選考方法 提出された書類を審査し、12月～1月に面接を行います。

3 お問い合わせ先

申込書類等は学校で配布しますので、在学する学校の担任の先生にお問い合わせください。

この奨学金は県内外の方々からのふるさと納税などの寄附金を元を実施しています

福井県教育庁高校教育課 奨学金担当 (TEL:0776-20-0568)

福井県きぼう応援奨学生の現状

- (中学時代) ・生徒会長として自らの主導で「あいさつ運動」を実施。
(高校に入って) ・演劇部に所属し、6月の舞台でメインキャストを務め、現在は脚本を書いている。
・勉強も頑張り、それ以外にもボランティアなどに参加している。
- (中学時代) ・水泳競技で、県大会にて入賞歴多数。
(高校に入って) ・将来の夢は水泳に関連した職につくことであり、勉強と部活の両立に力を入れている。
・水泳部に所属し、自主トレーニングも頑張っている。
- (中学時代) ・ソフトテニスの県大会での入賞歴多数。
(高校に入って) ・教師になるという将来の夢のため特に勉強に力を入れ努力している。
- (中学時代) ・高校レベルの英語検定や数学検定、漢字検定の級数を相次いで取得。
(高校に入って) ・医師になるという将来の夢に向かって勉強はもちろん、多くの人とかかわることを意識し、人格を磨く努力をしている。
- (中学時代) ・生徒会長として、生徒の声を直接聞くための「目安箱」の設置を提案し、実施。
(高校に入って) ・探究活動に取り組み、医療の研究職への興味が湧き、勉強や部活動に励んでいる。
・将来の夢を実現するため、多くの活動に意欲的に参加している。
- (中学時代) ・県版画コンクールや、県デザインコンテストなど、文芸、創作活動の県コンクールで多数の入賞歴。
(高校に入って) ・保育士になるという夢と海外で活躍したいという思いがあり、その夢に向かって学校の勉強や部活はもちろん、それ以外にピアノの練習をしたり、絵を描いたり、ALTの先生方と積極的に会話するなどしている。
- (中学時代) ・ソフトテニスの県大会で優勝や入賞歴多数。
(高校に入って) ・女子ソフトテニス部に所属し、自主的に朝練を行っている。
・勉強面でも資格取得をめざし、授業時間以外にも自主的に先生に質問するなど理解を深めている。